

Blocking Solutions

ウェスタンやELISAではブロッキング剤の選択が重要です。各種ニーズに対応すべくReady-to-Useの各種ブロッキング溶液を用意しました。ウェスタンで日常的にSkim milkを使われている方、ELISAプレートのブロッキングでコーティング用抗原・抗体の高価な安定化試薬をご利用の方は是非、一度、お試し下さい。



【製品特長】

1. Ready-to-Useのブロッキング溶液
2. ウェスタン用とELISA用それぞれの専用ブロッキング剤を用意
3. ウェスタン用製品ではSkim milkを利用するより感度が上昇*
4. ELISA用製品ではプレコートプレートとして乾燥することで長期保存が可能**

*:当社保有の抗原・抗体セットによる検討結果 ** :抗体や抗原が長期保存に耐えられないものは除きます。

【各製品の概要 (ウェスタン用、ELISA用共通)】

c-Block: 100%化学成分のブロッキング液。ウェスタンや抗体検出ELISAでは非常に高い性能を示します。

h-Block: カゼインベースのブロッキング液です。汎用性が高く一般的に利用されるものです。

k-Block: 変性カゼインベースのブロッキング液です。安定した性能を示し、応用範囲が広い製品です。

b-Block: BSAベースのブロッキング液です。万能性が高い製品です。

Trial set: 上記ブロッキング溶液をセットしたトライアルキットです。スクリーニングにご利用下さい。

【製品番号と価格】

領域	製品番号	製品名	容量	販売価格(税抜)
Western	BCL-BKCW-01	c-Block-w	500 mL	¥8,000
	BCL-BKHW-01	h-Block-w	500 mL	¥8,000
	BCL-BKKW-01	k-Block-w	500 mL	¥8,000
	BCL-BKBW-01	b-Block-w	500 mL	¥10,000
	BCL-BKSW-01	Blocking solution Trial set (Western)	20 mL×4	¥4,000
ELISA	BCL-BKCE-01	c-Block-e	500 mL	¥10,000
	BCL-BKHE-01	h-Block-e	500 mL	¥10,000
	BCL-BKKE-01	k-Block-e	500 mL	¥10,000
	BCL-BKBE-01	b-Block-e	500 mL	¥12,000
	BCL-BKSE-01	Blocking solution Trial set (ELISA)	20 mL×4	¥5,000

【関連製品】

製品番号	製品名	容量	販売価格(税抜)	概要
BCL-SBN-01	Signal Booster Neo 250	250 mL	¥20,000	タンパク質フリーの抗原・抗体反応増強試薬
BCL-125	Signal Booster	250 mL set	¥18,000	抗原・抗体反応増強試薬の定番

Signal Booster 及び Signal Booster Neoには別容量もあります。

【製造・販売元】

株式会社ビークル

〒607-8465

京都市山科区上花山坂尻25-10

TEL: 075-582-8505

FAX: 075-582-6055

website: www.beacle.com

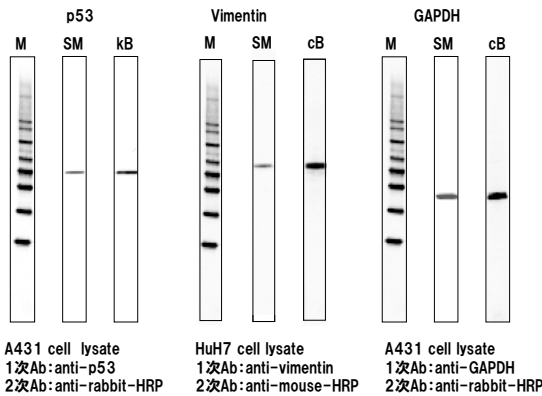
E-mail: information@beacle.com

【ご注文先】

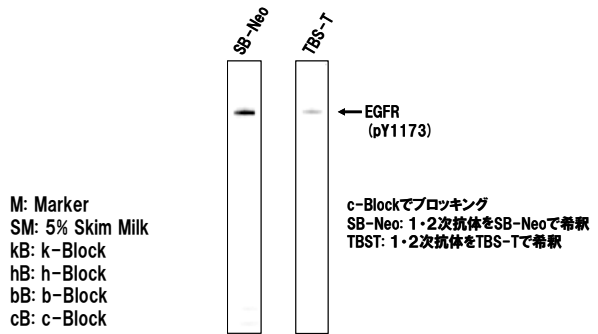
注文先に販売店名が記載されていない場合は、(株)ビークルに直接ご注文いただくか、普段お使いの販売店にお問い合わせください。

使用例（ウェスタン用とELISA用のブロッキング剤は使い分けています）

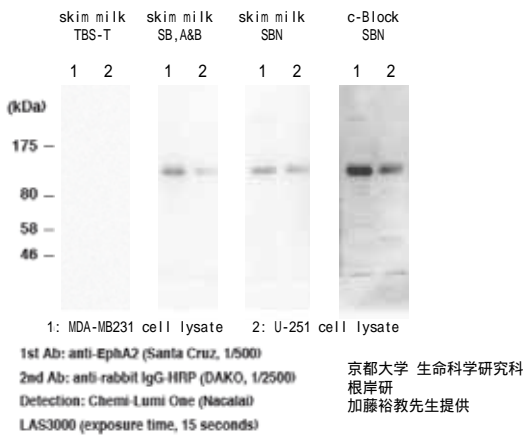
実験例 1. ブロッキング剤の比較



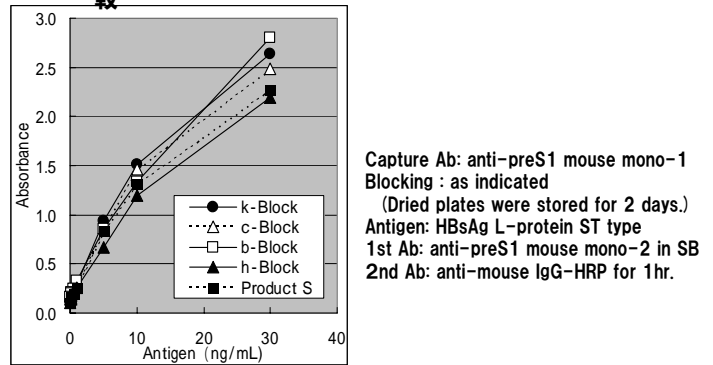
実験例 2. リン酸化タンパク質検出におけるc-BlockとSBNとの併用



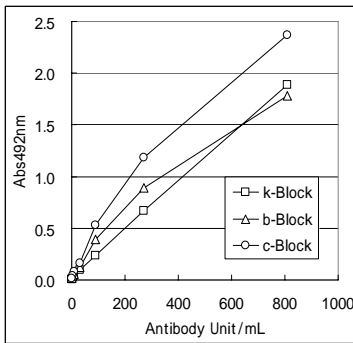
実験例 3. Ephrin type-A receptor2の検出



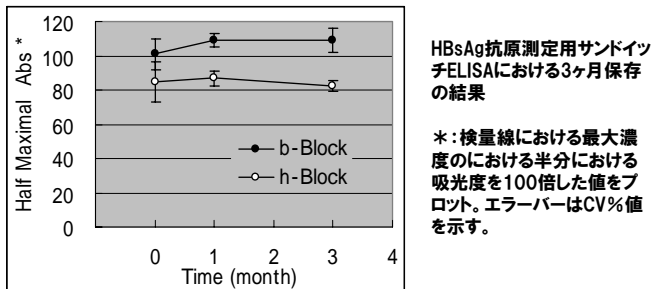
実験例 4. 抗原検出サンドイッチELISAにおけるブロッキング剤の比較



実験例 5. 抗体検出直接法におけるブロッキング剤比較



実験例 6. 抗原検出サンドイッチにおける保存安定性



略語の説明 SB: Signal Booster
 SBN: Signal Booster Neo
 Product,S: 市販ELISAプレート保存剤

ブロッキング剤の選択の目安

ブロッキング剤の選択の目安を記載します。あくまでも一般則を示していますので、ご自身でトライアルキットを利用して確認されることをお勧めします。

ウェスタンブロット: ブロッキング剤としてSkim milkを日常的に使っている研究者がかなり多いと思われる。Skim milkは万能性が高いですが、シグナルが非常に弱くなる場合が多くあります。以下に選択すべきブロッキング剤を示しています。太字は特にお勧めするブロッキング剤です。

- 感度が足りない(多少のバック上昇は容認): **k-Block, c-Block**
- バックを下げたい(感度は十分高い): **b-Block, h-Block** (skim milk)
- 日常的なブロッキング剤として使いたい: **h-Block, b-Block**
- リン酸化タンパク質検出に利用したい: **c-Block, b-Block**

検出する系にタンパク質を混入させたくない場合にはc-Blockを利用下さい。
 検出系を問わず感度を上げたい場合には、Signal Booster又はSignal Booster Neoの利用が極めて有効です。

ELISAの場合: 測定系毎に相性の良いブロッキング剤を示します。何れのブロッキング剤も長期保存が可能な成分を含んでいますので、固相化した抗原や抗体が不安定でない限り、固相化・ブロッキング後に、乾燥、遮光、冷蔵保存の状態では数ヶ月間は保存できます。

- 抗原検出ELISA: 直接法(プレートにサンプル吸着した抗原を抗体で検出): **c-Block, b-Block, k-Block**
- 抗体検出ELISA: 直接法(抗体を固相化した抗体を標識抗体で検出): **k-Block, b-Block, h-Block**
- 抗体検出ELISA: 間接法(抗原を固相化した抗体を標識抗体で検出): **c-Block, b-Block, k-Block**
- 抗体検出ELISA: 間接法(抗原を固相化した抗体を標識抗体で検出): **k-Block, b-Block, h-Block**